

介護給付費等の算定に係る体制等状況一覧表(施設入所支援)

記入例

事業所名称: なごや福祉の家

サービス単位の名称: _____

*この一覧表は対象サービス分のみ添付で可

*複数のサービス単位を設置する場合は

新規・変更・終了となる加算の「適

名古屋市の「三級地」となります。(あらかじめ○が付いています。)

入すること

提供サービス	定員数	事業所名称を記入	多機能型等定員区分(※1)	人員配置区分	その他該当する体制等 ★:前年度実績に基づいて算定される加算	適用開始日
各サービス共通					1. 一級地 2. 二級地 ③ 三級地 4. 四級地 5. 五級地 6. 六級地 7. 七級地 20. その他	
介護給付費 施設入所支援	サービスごとの定員 60人	施設入所支援の定員	施設入所支援の単位を複数設定している場合は当該単位の定員(単位をわけていない場合は記入不要)	定員超過	1. なし 2. あり	
				職員欠如	1. なし 2. あり	
				栄養士配置減算対象	1. なし 2. 非常勤栄養士 3. 栄養士未配置	
				夜勤職員配置体制 (別紙13)★	1. なし 2. あり	R4.4.1
				重度障害者支援Ⅰ体制 (別紙12)★	1. なし 2. あり	
				重度障害者支援Ⅰ体制(重度) (別紙12)★	1. なし 2. あり	
				重度障害者支援Ⅱ体制 (別紙12)	1. なし 2. あり	
				視覚・聴覚等支援体制 (別紙10)★	1. なし 2. あり	
				夜間看護体制 (別紙14)	1. なし 2. あり	
				地域生活移行個別支援 (別紙35)	1. なし 2. あり	
				栄養マネジメント (別紙32)	1. なし 2. あり	
				口腔衛生管理体制 (別紙25)	1. なし 2. あり	
				福祉・介護職員処遇改善加算対象	1. なし 2. あり	
				キャリアパス区分(※3)	1. I 2. II 3. III	
				福祉・介護職員等特定処遇改善加算対象	1. なし 2. あり	
				福祉・介護職員等ベースアップ等支援加算対象	1. なし 2. あり	
指定管理者制度適用区分	1. 非該当 2. 該当					
地域生活支援拠点等	1. 非該当 2. 該当	地域生活支援拠点の承認を受けた事業所は「2. 該当」に○を付ける。				

※1 多機能型事業所又は複数の単位でサービス提供している事業所については、一体的な管理による複数サービス種類の利用定員の合計数を利用定員とした場合の報酬を算定することとなるため、「定員区分」には利用定員の合計数とする。ただし、夜勤職員配置体制加算については、サービス種類毎又は単位毎の利用定員に応じた報酬を算定する。
 ※2 「多機能型等定員区分(加算)」には、各サービス種類の単位毎の利用定員を設定する。なお、「定員区分」と「多機能型等定員区分(加算)」が同一の場合、「多機能型等定員区分(加算)」は設定しない。
 ※3 「キャリアパス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2. あり」の場合に設定する。